

アイデア対決・全国高等専門学校ロボット・コンテスト(通称:ロボコン)

開催日:平成24年11月25日(日)
会場:国技館
競技課題:ベスト・ペット

全国大会 競技結果

受賞名	学校名(チーム名)	ロボット名
ロボコン大賞	小山高専	フレンドルフィン
優勝	一関高専	梶子兄弟(ワンキョウダイ)
準優勝	熊本高専(八代キャンパス)	MOOSTAR(モースター)
アイデア賞	大阪府立高専	すこーびおんず(スコビオンズ)
技術賞	津山高専	ソウベン1号(ソウベンイチゴウ)
デザイン賞	都城高専	追跡!完璧リン(ツイセキカンベクリン)
ベスト・ペット賞	小山高専	フレンドルフィン
特別賞 本田技研工業株式会社	鈴鹿高専	Emperor(エンペラー)
特別賞 マブチモーター株式会社	津山高専	ソウベン1号(ソウベンイチゴウ)
特別賞 株式会社安川電機	有明高専	キャロット魂(キャロット)
特別賞 東京エレクトロンFE株式会社	都城高専	追跡!完璧リン(ツイセキカンベクリン)
特別賞 田中貴金属グループ	仙台高専(名取キャンパス)	ササリー



▲ロボコン大賞を受賞したフレンドルフィンの演技



▲ロボコン大賞旗を手に観客に応える小山高専チーム

ロボコン大賞 学生の コメント

和田 義久さん 小山高専電気情報工学科4年
今年のテーマが発表された時から、ロボコン大賞を狙うと心に決めていました。
“フレンドルフィン”(小山高専のロボット)とともに自信を持って臨んだ全国大会でしたが、前日のテストランで会場の強い照明が影響し、画像センサが作動しないというトラブルが起きました。絶望的な気持ちになりましたが、メンバーのアイデアを結集することで、起死回生の対策を講じることができ、試合では、数千もの観客の前で私たちの目指した“最高のパフォーマンス”を披露できました。
この時の感動は、きっと一生忘れられないものになると思います。

全国高等専門学校プログラミングコンテスト(通称:プロコン)

開催日:平成24年10月13日(土)~14日(日)
会場:大牟田文化会館
テーマ:「プロコンやるバイ! 元気にするバイ!」

課題部門

受賞名	学校名	タイトル
最優秀賞(文部科学大臣賞)	弓削商船高専	healTeeth - 歯みがきで輝く未来 -
優秀賞	沖繩高専	ShinBunet
特別賞	松江高専	ふぁみねく - 思いで作りで深まるきずな -
	広島商船高専	Live 部屋
	東京高専	ComBo - 地域活性化のための電子回覧板 -
	熊本高専(八代キャンパス)	てれびじょん - ボタンひとつで簡単!コミュニケーションツール -
	香川高専(高松キャンパス)	クマートフォン
	熊本高専(熊本キャンパス)	えごりん - 小規模地域向けソーシャル・ネットワーク・サービス -
	舞鶴高専	ピアレツツ - 仲間と楽しむ子育てライフ -
	高知高専	楽コミ - お年寄りと家族を結ぶ次世代インターフェース -
	有明高専	ジョインパ - ビースをつなげる、世代をつなぐ -
	鳥羽商船高専	おどりんく - おどりでつながる地域の環 -
敢闘賞	鈴鹿高専	MIRCOM - 鏡でコミュニケーション -
	久留米高専	かけるんです!!
	大島商船高専	MY PLANNING MAP - 理想の街づくり -
	苫小牧高専	さんQしよく - "Q"から正す食生活 -
	一関高専	The Kinetics Gate
	奈良高専	ぜんかぼくんマーケット - レシピでつながるコミュニティー -
	徳山高専	ロウニャクコンジャク - AR古地図システム -
	石川高専	Care+ - きになる雰囲気センサーで擬人化! -
佳作	旭川高専	S'Location - スマート・バリア・ロケーション -



▲優勝した弓削商船高専チーム【課題部門】

自由部門

受賞名	学校名	タイトル
最優秀賞(文部科学大臣賞)	香川高専(詫間キャンパス)	Top Balancer
優秀賞	津山高専	plugica - もっと気軽にコンセント -
特別賞	米子高専	アイロンM@S T E R - アイロンプレス制作支援システム -
	長野高専	TERAKOYA - Future 教室を新たなステージへ -
	熊本高専(熊本キャンパス)	Snatcher
	沖繩高専	かしこん!!
	福島高専	May - Making Angels Yock! -
	長野高専	みんなのそろばん
	長岡高専	niconicoE.B.(β) - 英語多読教育支援システム -
	弓削商船高専	Femto - ストレスフリーのファイル管理術 -
	久留米高専	車格付機 - Let's 情報化車界 -
	香川高専(高松キャンパス)	てるてる - スカイ & フィールドリポーター -
敢闘賞	舞鶴高専	GOMIDAS - ゴミデータ取得システム -
	熊本高専(八代キャンパス)	Copiluno? - コピー防止プログラミング学習システム -
	鈴鹿高専	どんぶりこ - 安全かつスリリングな川下りをあなたに -
	八戸高専	Sound*Canvas
	都立産技高専(荒川キャンパス)	E-Motion - スマフォ・キネクトで動く! ロボットアーム -
	阿南高専	次世代鬼ごっこ スマおに
	松江高専	ずっくま - しゃべるズック始めました -
	金沢高専	Real House Planetarium



▲4番:優勝した宇部高専チーム【競技部門】

競技部門

受賞名	学校名	タイトル
優勝(文部科学大臣賞)	宇部高専	常盤は賽を振らない
準優勝	都立産技高専(荒川キャンパス)	白い肌には赤い点があるね
第三位	石川高専	数えるのダイスキ
特別賞	松江高専	サイコロが崩れながら鏡面反射してる画像ください

全国高等専門学校デザインコンペティション(通称:デザコン)

開催日:平成24年11月10日(土)~11日(日)
会場:白鷗大学東キャンパス
テーマ:「デザインが起つ」

環境デザインコンペティション部門

受賞名	学校名(チーム名)	タイトル
最優秀賞(文部科学大臣賞)	釧路高専	ふっと*ほっとらいと
優秀賞	徳山高専	豪雪地帯の家
	石川高専	うみほたる
審査員特別賞	阿南高専	波力・風力発電でスマート漁業
	呉高専	街角どこでもパラソル



▲サルサ材で作られたブリッジの耐荷性能試験【構造デザイン】



▲「元気にさせる地域特産おもちゃ」のプレゼンテーション【ものづくり】

環境デザイン部門 最優秀賞 学生の コメント

佐藤 智春さん 釧路高専建築学科5年
デザコン 2012 in 小山(環境デザイン部門)に参加し、最優秀賞(文部科学大臣賞)を受賞することができました。他の学科の協力を得ながら作品を製作できたことや、全国の高専生と競いあえたことなど貴重な経験をさせていただきました。

構造デザイン部門 最優秀賞 学生の コメント

浦木 博之さん 米子高専建築学科5年
私は、3度目の出場となる「デザコン 2012 in 小山」の構造部門で、念願だった最優秀賞を受賞することができました。今後は、後輩のさらなる飛躍を期待するとともに、自分もこの賞に恥じないよう、今まで以上に努力していきたいと思っています。

空間デザイン部門 最優秀賞 学生の コメント

大関 隆太郎・星井 友香理さん 小山高専建築学科5年
計画案は、足尾製錬跡を対象とし、足尾銅山の記憶の継承と追悼、再生をテーマとしたものです。試行錯誤の繰り返しでしたが、審査員の方々に直接ご講評いただき、良い経験となりました。本当にありがとうございました。

構造デザインコンペティション部門

受賞名	学校名(チーム名)	タイトル
最優秀賞(国土交通大臣賞)	米子高専	ABS47号
優秀賞	小山高専	Reinforce After
	松江高専	アッキー
	都城高専	さよならさんかく またきてしかく
日刊建設工業新聞社賞	都城高専	大の字
審査員特別賞	新居浜高専	SECTOR
	米子高専	撫子☆KTN

空間デザインコンペティション部門

受賞名	学校名(チーム名)	タイトル
最優秀賞(栃木県知事賞)	小山高専	もっと近く、もっと遠く
優秀賞	米子高専	うつろいの砂
	仙台高専(名取キャンパス)	都市の栖
審査員特別賞	明石高専	100年の防波堤
	呉高専	Der Wirbel 渦

ものづくりコンペティション部門

受賞名	学校名(チーム名)	タイトル
最優秀賞(小山市長賞)	サレジオ高専	江戸線香
優秀賞	豊田高専	願いまして、四目並べ。
	釧路高専	サバクラアニマル
審査員特別賞	明石高専	NASCER
	木更津高専	落花生割りコロ

課題部門 最優秀賞 学生の コメント

奥田 紗千さん 弓削商船高専 情報工学科5年
今回初めてのプロコン出場でした。思った以上に過酷な開発でしたが、専門家の方や担当教員のご指導、家族の支え等、多くの方の沢山の協力の下で、素敵なシステムが開発でき、良い思い出と記録が残せたことをとても嬉しく思っています。

自由部門 最優秀賞 学生の コメント

大矢 慎之介さん 香川高専(詫間キャンパス) 情報工学科4年
自分たちが頑張ってきたことが評価されて、とても嬉しいです。本選に出場したのは5名だけですが、一緒に作品作りに取り組んだ先輩方や後輩たち、協力いただいた先生方には本当に感謝の気持ちでいっぱいです。次の大会は連覇を目指します!

競技部門 最優秀賞 学生の コメント

石田 竹至さん 宇部高専 制御情報工学科5年
今回のプロコン競技部門で優勝できたことをとても嬉しく思います。「本番の環境に適應する」を主眼に置き、実測データからパラメータを調整したことが功を奏しました。これから宇部高専を常勝校にしていければと思います。